



「近代筑紫野のにぎわい」展

第2回関連講座を開催します

秋の企画展2回目の関連講座のテーマは「渡邊與八郎・松永安左エ門と二日市温泉開発」。

テーマとなっている一人、「渡邊通り」の名でもおなじみの渡邊與八郎は、谷彦一と湯町の開発を進め、「武蔵屋」の開業や、「薬師湯」の整備など今日までの二日市温泉繁栄の基礎をつくった人物です。

もう一人の「電力の鬼」で知られる松永安左エ門は、九州鉄道の路線開発や、小林一三との二日市温泉のレジャー施設化計画を立てた人物であり、筑紫野の発展に努めた一面があります。

今回は、筑紫野の礎の一端を担っていたこの二人に焦点をあて、栄えていく近代の二日市の姿についてお話ししていただきます。ぜひお越しください。



明治35年ごろの薬師湯

- 日時 12月2日(土)、13時30分〜15時30分(13時受付開始)
講師 益田 啓一郎さん(合資会社アソシエ代表)
場所 歴史博物館2階研修室
定員 先着70人
申込開始 11月17日(金)、9時から
申込方法 電話または博物館受付にて
申し込み・問い合わせ先 歴史博物館 ☎(922) 1911

消費生活センターだより



消費生活センター相談専用電話

(923) 1741

平日

9時~11時45分
13時~16時30分

ネット通販の詐欺的トラブルを未然に防ぎましょう

世代を問わず、たくさんの方が利用しているインターネット通販。

自宅に居ながら、好きな時間に商品を選択できるなど便利な一方、店舗での購入と異なり、店も品物も直接見ることができないため、「全く違う品物が届いた」「品物が届かないので、店に連絡するがつかない」などトラブルも発生しがちです。

詐欺的サイトがおとりに使う広告は、有名ブランドのバッグや靴などの高級品から、家具や食品など幅広い商品におよんでいます。

トラブルにあわないために

・販売元の情報(住所、電話番号、ほかの利用者の評価など)を自分でしっかり確認しましょう。

・一般に流通している価格より大幅に安い場合やホームページの日本語が不自然な場合は注意しましょう。

・先に代金を支払うことは大きなリスクを負うことになりかねません。銀行振込や電子マネーなどの前払いは十分検討してから申し込みましょう。

最近では、実在するネットショップをかたった詐欺サイトが、コンビニで支払わせる被害も増えています。

被害にあった後の返品や代金の回収はとても難しいです。申し込む前に信頼できるサイトかどうかを確認することが大切です。